



令和元年8月1日

白鳩保育園

保健衛生係

あせもを防ぎましょう



あせもは、おでこやひじ、首の周りなど、汗がたまりやすく皮膚がこすれる場所にできます。

あせもを作らない3つのポイント

- ① 薄着が基本。
 - ② 吸湿性の良い木綿の肌着を着る。
 - ③ 汗をかいたら着替える、タオルで拭く、シャワーで流すなどして、常に肌を清潔に。
- ※ベビーパウダーは、汗腺が詰まる可能性があるので使わない方が良いでしょう。

オムツかぶれについて



第一の予防は、おしりを清潔に保つことです。かぶれが見られたら、できれば交換のたびに患部をぬるま湯で洗い、よく水分を拭きとってからオムツをつけましょう。

また、原因の一つとして使用しているオムツが肌に合わないことも考えられます。

カンジダ感染症

またの奥まで赤いブツブツや皮膚がむけたような湿疹ができます。オムツかぶれの薬では良くなりません。なかなか症状が改善されない時は、皮膚科を受診してみてください。

夏は、「水いぼ」や「とびひ」など皮膚の感染症が流行りやすくなります。

| | 水いぼ | とびひ |
|-----|---|--|
| 原因 | いぼの中のウイルスに触れることによる接触感染 | 皮膚の傷や虫刺され跡、アトピー性皮膚炎で弱っている肌への接触感染 |
| 症状 | <ul style="list-style-type: none"> ・皮膚に、白く光沢があり中央が少しくぼんだ丸いいぼができる。 ・お腹や手足、わきの下、わき腹、首、膝にできやすく、こすれる部分に広がりやすい。 ・数が増えるとかゆみが出る場合がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・皮膚に強いかゆみのある水疱ができる。 ・掻きこわして水疱の中のウイルスが他の部分につき、次々と水疱が広がっていく。 ・破れた水疱は、ただれて赤くむけた状態になり、最後はかさぶたになる。 |
| 登園 | 傷から液が出ている時は完全にガーゼで覆うこと。 | 患部をガーゼなどで完全に覆うこと。 |
| その他 | <p>他の子に移さないためにも<u>プールには入れません。</u> 少ないうちに早めに治療を始めましょう。</p>  | <p>「傷がじゅくじゅくしている」「なかなか治らない」がとびひの始まりのサイン。 皮膚がじゅくじゅくしている間は、感染や悪化を防ぐため<u>プールには入れません。</u></p>  |